

特定建設工事共同企業体協定書作成要領

特定建設工事共同企業体協定書の作成については、以下のとおりとなります。

1. 第1条関係

第1号注の工事名は、入札参加希望工事の名称を記入してください。

第2号中の「前号に附帯する事業」とは、入札参加希望工事と密接不可分である建設工事等及び入札参加希望工事の施工上必要が生じた建設工事等を指します。

2. 第2条関係

記載する特定建設工事共同企業体（以下「特定JV」という。）の名称は、特定建設工事共同企業体入札参加資格審査申請書に記載した名称と同じ名称とならなければならないことに注意してください。

3. 第3条関係

事務所所在地住所には、特定JVの事務所所在地住所を都道府県名から記入してください。

記入する住所は、特定JVの結成に伴い特に事務所を開設した場合には当該特定JV結成に伴って開設した事務所の所在地住所を、それ以外の場合には特定JVを代表する構成員（以下「代表構成員」という。）の所在地住所（代表構成員が従たる営業所で特定JVを結成した場合は当該従たる営業所の所在地住所）を記入してください。

4. 第4条関係

第4条第1項の「年月日」部分には、特定JVの成立年月日を記入してください。

記入する日付は、「入札参加申込期間中の任意の日」としてください。

西暦で記入しないでください。

5. 第5条関係

第5条の所在地には各構成員の所在地住所を、商号又は名称には各構成員の会社名（従たる営業所で特定JVを結成した構成員の場合は、当該従たる営業所の名称を含む。以下同じ。）をそれぞれ記入してください。

特に決まりはありませんが、通常は代表構成員が上段に記入されます。

6. 第8条関係

共同施工方式による特定JVの場合は、第8条第1項の「（構成員の商号又は名称を記入） _____ %」部分に、各構成員の会社名とその出資比率を記入してください。

分担施工方式による特定JVの場合は、第8条第1項の「(分担工事の内容又は名称を記入) (構成員の商号又は名称を記入)」部分に、構成員ごとの分担工事の名称及び当該分担工事を担当する構成員の会社名を記入してください。

なお、入札参加希望工事を落札し受注することとなった場合には、契約締結後に「特定建設工事共同企業体協定書第8条に基づく協定書」を別途提出する必要があります。

7. 第11条関係

取引金融機関の記載欄には、特定JVとしての取引金融機関名を銀行名及び支店名を記入してください。

取引口座は、特定JV専用口座として新規で開設し、その口座名義は、必ず「特定建設工事共同企業体 代表者 建設株式会社」のように特定JVの名称を冠した代表者名義の別口口座としてください。

8. その他

特定JVに係る協定を締結した旨の附則文の「(代表構成員の商号又は名称を記入) 外__社」部分には、代表構成員の会社名及び特定JVの代表構成員以外の構成員数をそれぞれ記入してください。

特定JVに係る協定を締結した旨の附則文には、第2条に記入した特定JVの名称を記入してください。

特定JVに係る協定を締結した旨の附則文の「この協定書__通」部分には、作成した協定書の数(特定JVの構成員数と一致させてください。)を記入してください。

日付部分には、第4条の記入した特定JVの成立年月日を記入してください。

協定書の最後の部分には、各構成員の名称及び代表者氏名(従たる営業所で特定JVを結成した構成員の場合は、当該従たる営業所の代表者氏名)を記入し、代表印を捺印してください。

作成した協定書は、それぞれ袋とじにしてください。

大館市に提出する協定書は「控え」若しくは「副本」で構いません。

9. 特定建設工事共同企業体協定書の作成については、下記までお問い合わせください。

大館市総務部契約検査課契約係

0186-43-7039(直通)